

平成19年9月藤沢市議会定例会
建設常任委員会提出資料

湘南C-X(シークロス)の取組について



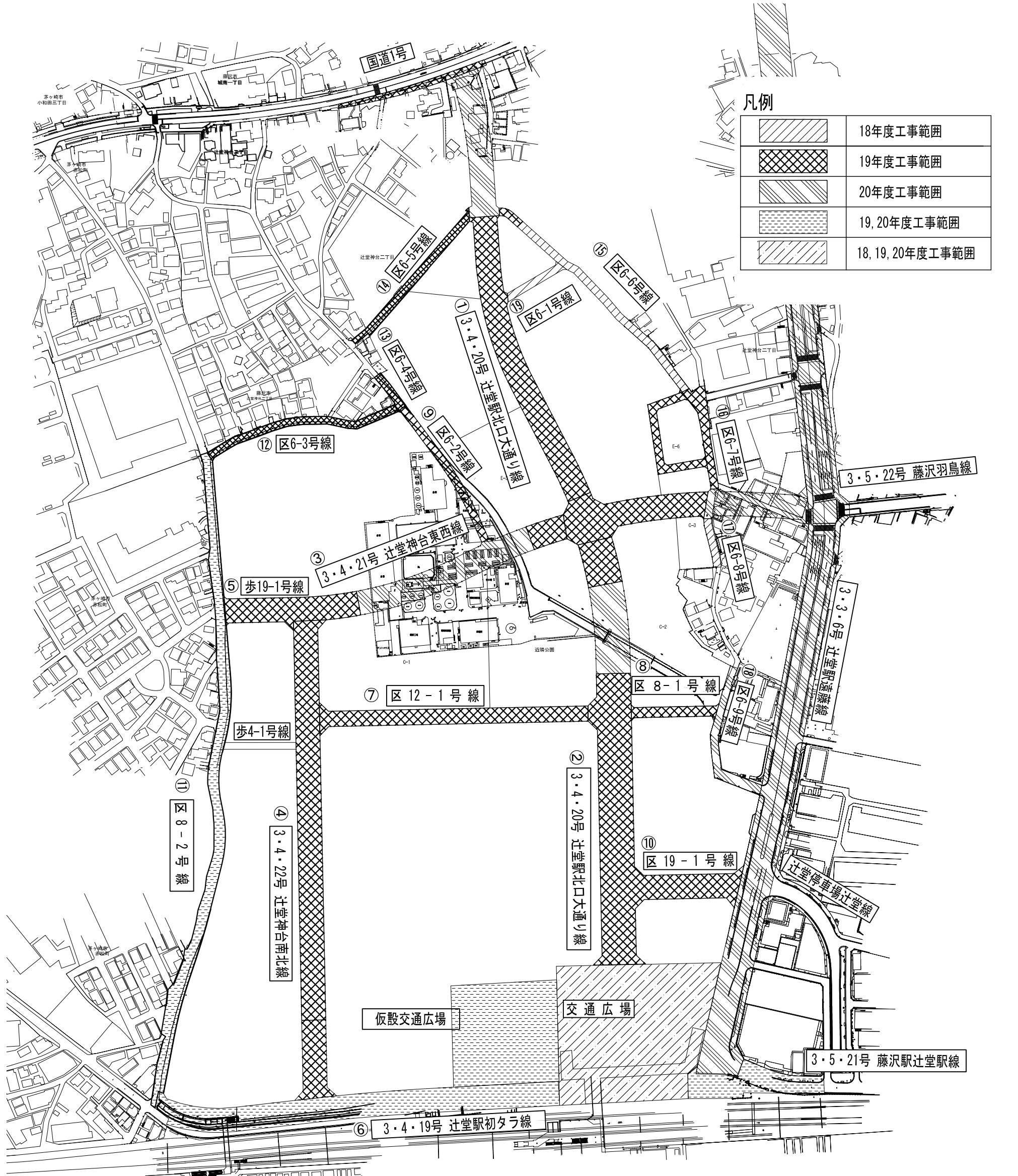
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
土地 区画 整理 事業	造成工事	仮設道路造成工事 宅地造成工事				
	辻堂駅初タラ線		既設初タラ線工事及び新設初タラ線工事			
	交通広場		交通広場工事			
	北口デッキ		既設デッキ撤去工事及びデッキ新設工事			
	辻堂駅北口大通り線 辻堂神台東西線 辻堂神台南北線		道路工事、下水道工事、供給施設工事、CCBI工事			
	区画道路	区19-1、12-1、6-1号線 工事	区8-1、8-2号線工事	その他区画道路工事		
	外周道路	区6-6、6-7、6-8、6-9 号線工事	区8-2号線工事 区6-2、6-3、6-4、6-5号線工事			
	地区内既存道路		既設切回し道路設置工事 既存道路除去工事			
街路 事業	辻堂神台東西線		道路工事、下水道工事、供給施設工事、CCBI工事			
	辻堂駅北口大通り線		道路工事、下水道工事、供給施設工事 CCB工事、国道1号拡幅工事			
	辻堂駅遠藤線		道路改良工事			
交通 結節 点 強化 事業	JR辻堂駅改良事業	基本設計	詳細設計	本屋口自由通路・駅舎改修・既存ホーム拡幅、	西口駅舎改修・西口跨線橋工事	

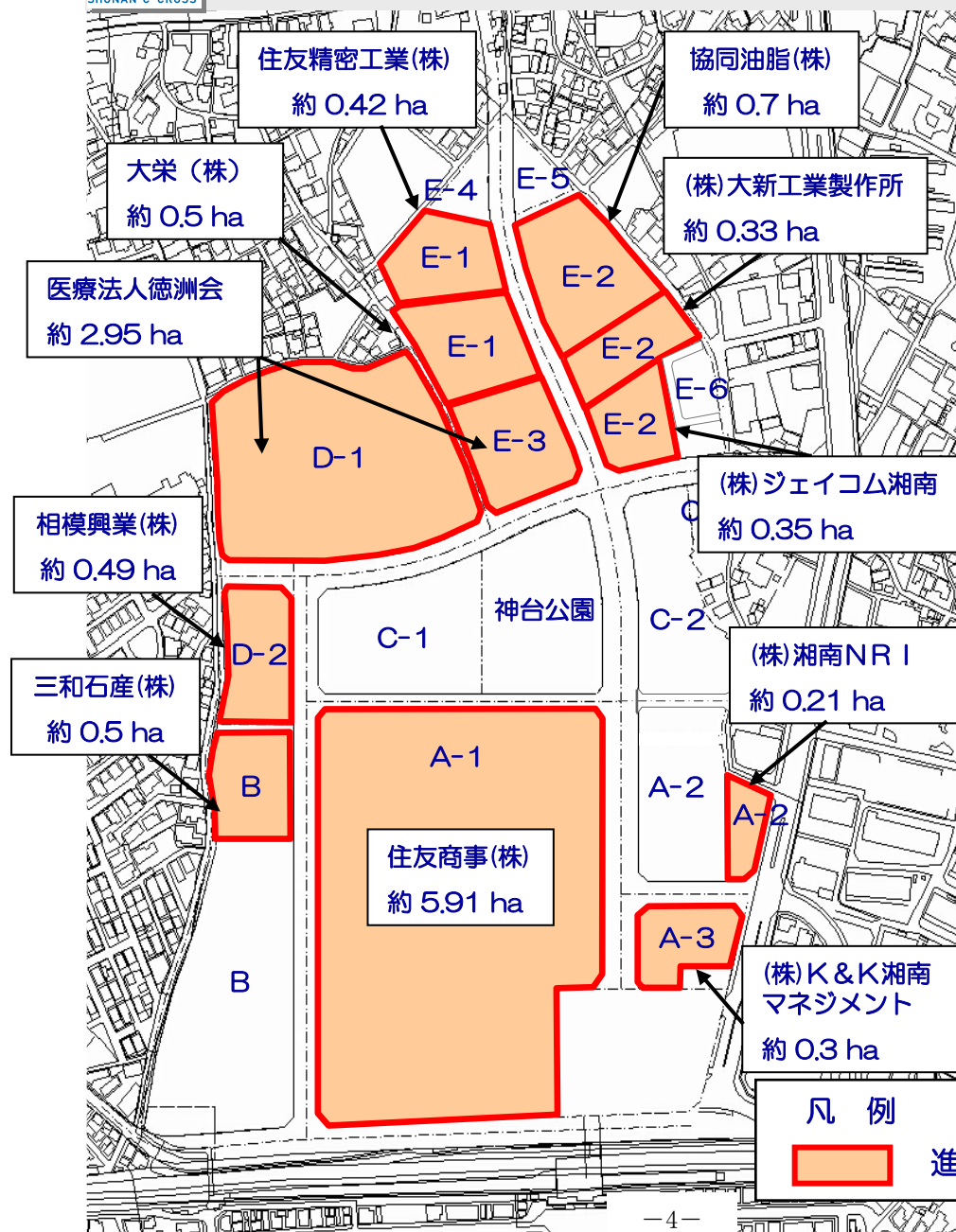
供用開始

※本スケジュールは今後、関係者の調整及び不測の事態による変更が生じる可能性があります。



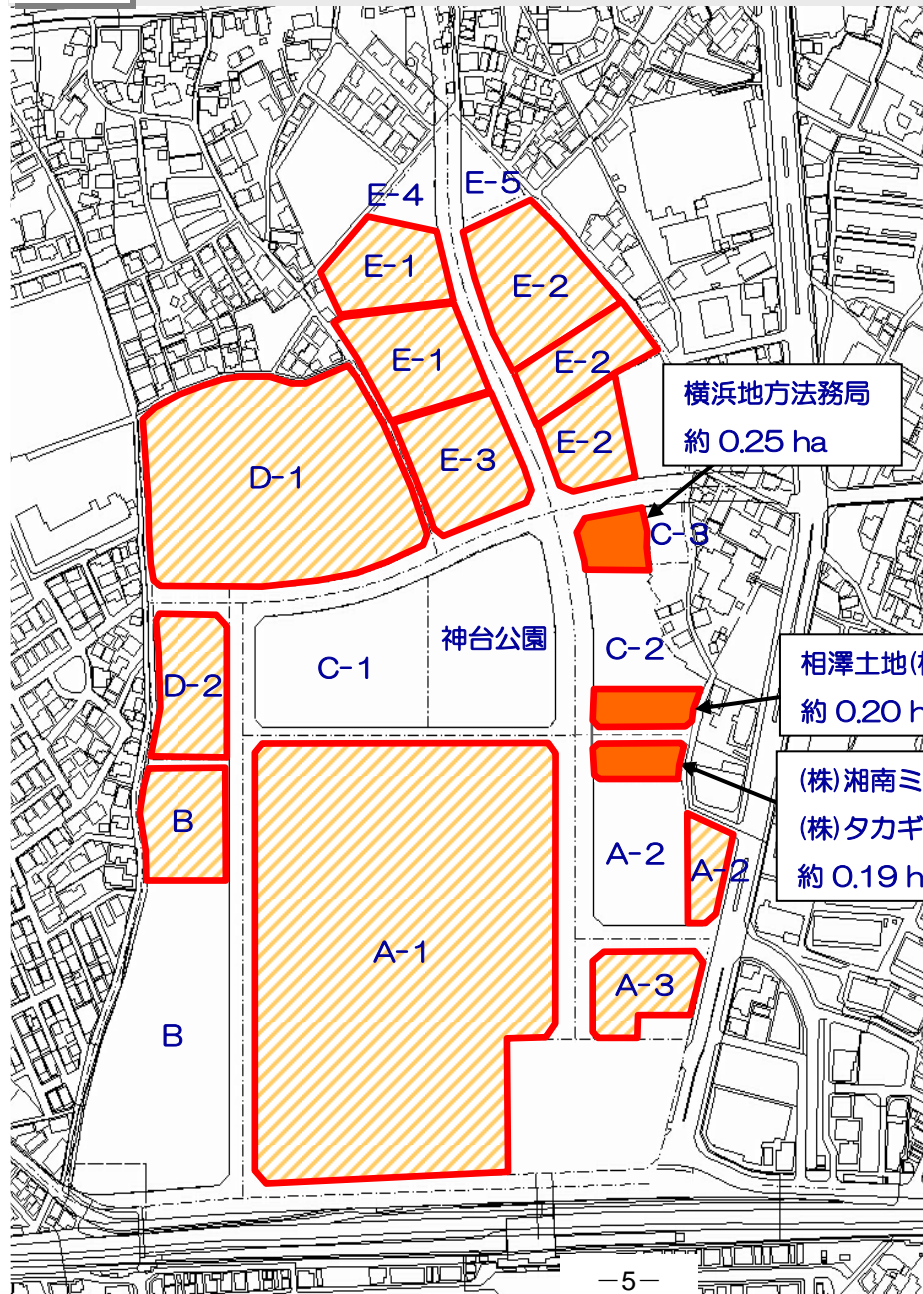
□道路年度別工事予定範囲は現在の計画で、諸事情により変更となることがあります。
 □道路の供用開始は、概ね平成20年度末を予定しておりますが、工事の進捗状況や周辺への安全確保等を勘案し、関係官庁等との協議により決定されます。
 □宅地造成工事については、平成18年度～平成20年度を予定しております。





進出決定事業者の概要 (2)

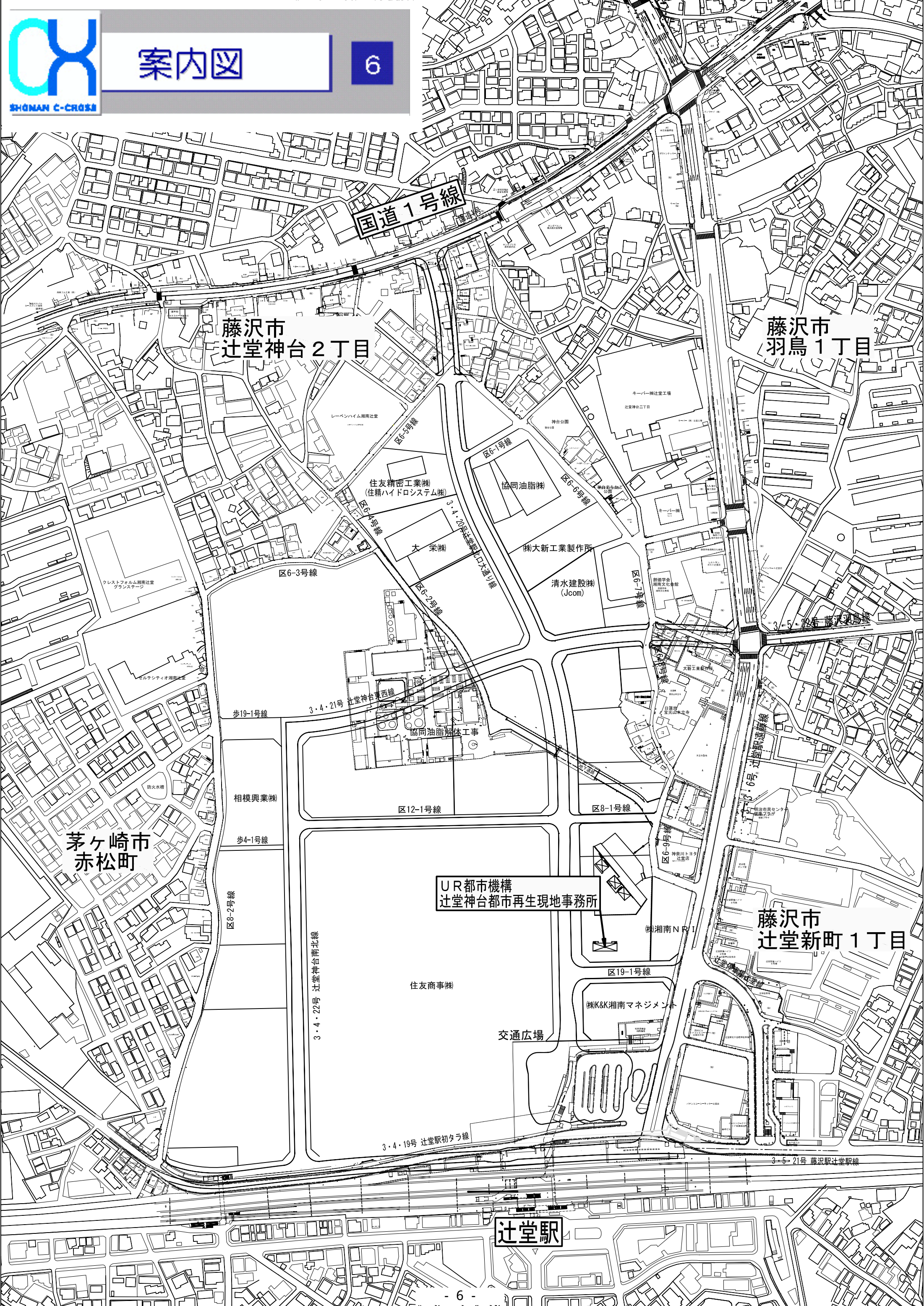
ゾーン名	企業名	事業の概要
広域連携機能ゾーン	横浜地方法務局	藤沢支局庁舎 敷地面積 約2,500㎡
	相澤土地(株)	公共サービス及び業務施設 (例:産学連携・起業支援機能他) 敷地面積 約2,000㎡
	(株)湘南ミサワホーム不動産	公共サービス及び業務施設 (例:子育て支援・保育機能他)
	(株)タカギフーズ	敷地面積 約1,900㎡



凡例
 進出決定

湘南C-X(シークロス)の取組について
(現地視察資料)



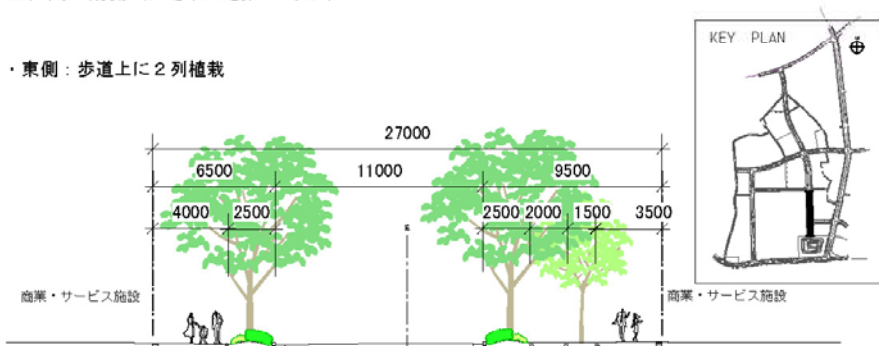


UR都市機構
辻堂神台都市再生現地事務所

辻堂駅

□27m区間 南側（にぎわい創出エリア）

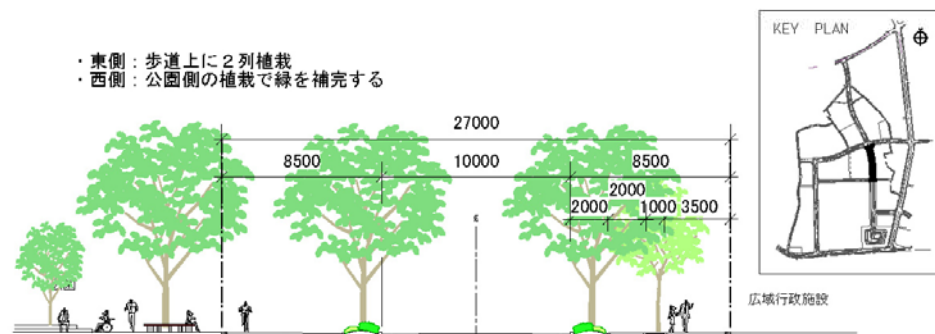
- ・東側：歩道上に2列植栽



にぎわい創出エリア 標準断面図 S=1:250

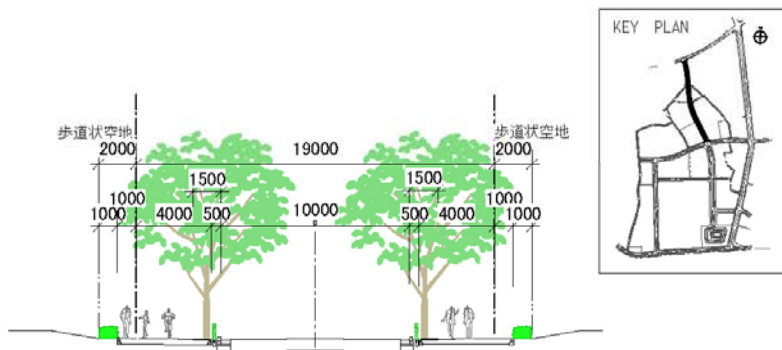
□27m区間 北側（公園ゾーン）

- ・東側：歩道上に2列植栽
- ・西側：公園側の植栽で緑を補完する



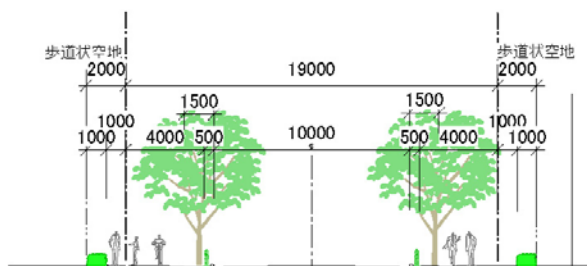
公園ゾーン 標準断面図 S=1:250

□19m区間



19m区間 標準断面図 s=1:250

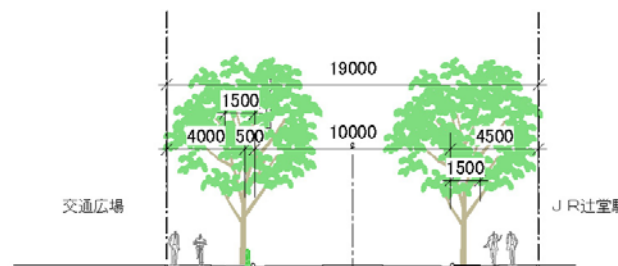
□辻堂神台東西線、南北線



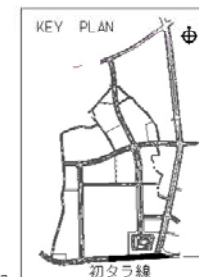
標準断面図 S=1:250



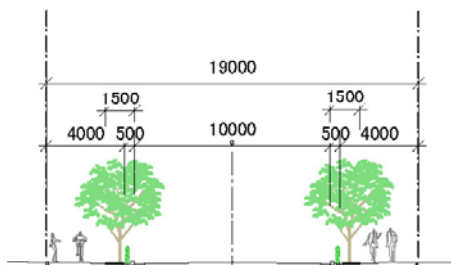
□初タラ線(交通広場側)



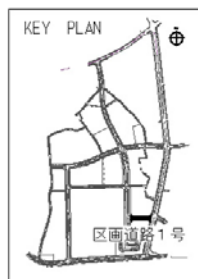
標準断面図 S=1:250



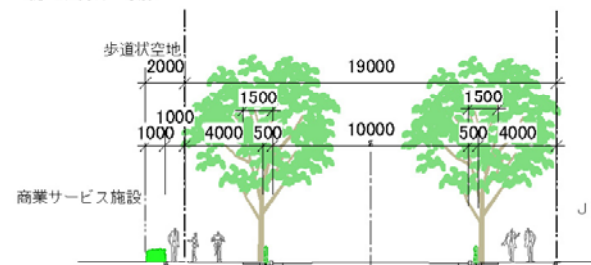
□区画道路1号



標準断面図 S=1:250

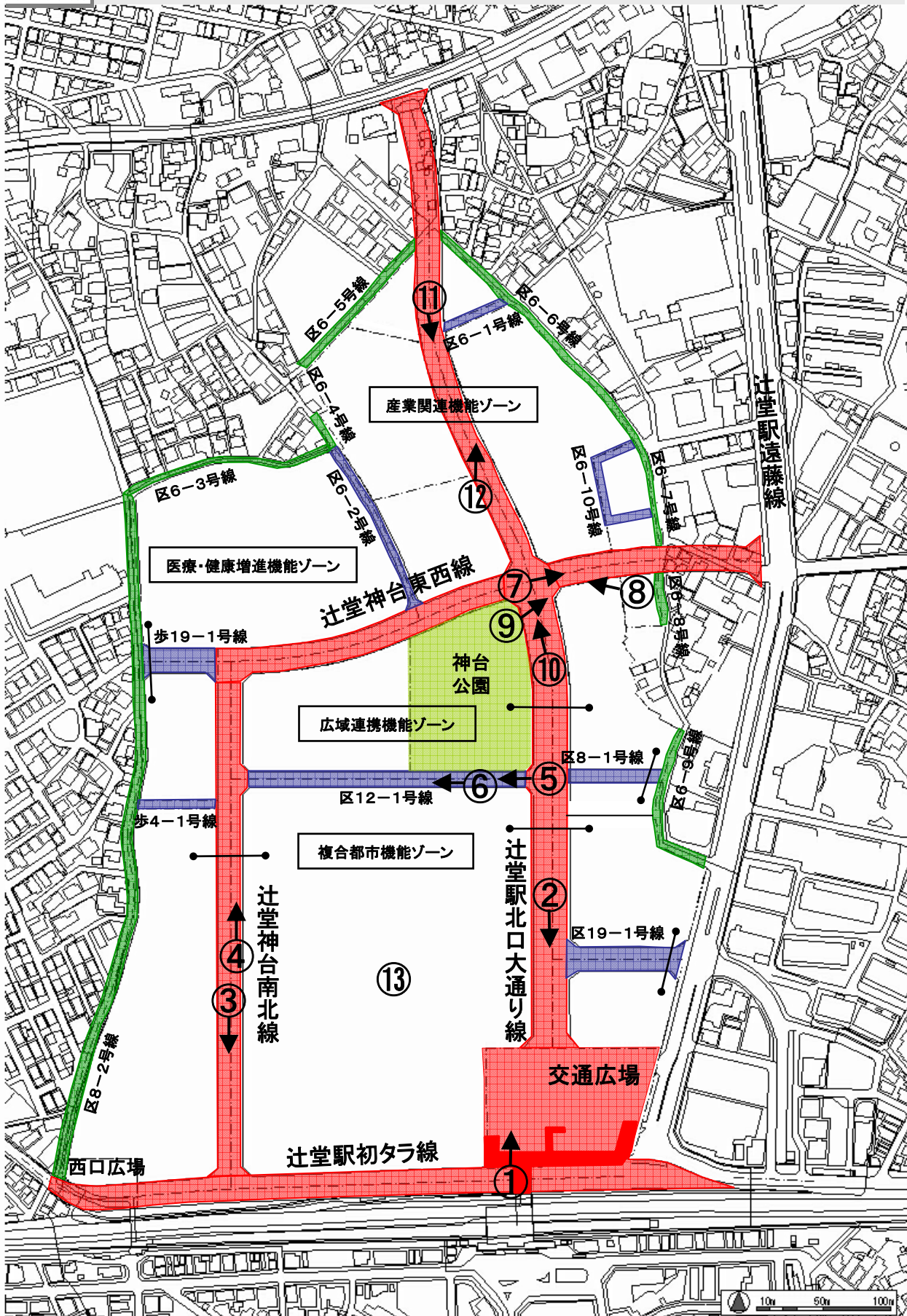


□初タラ線(西側)



標準断面図 S=1:250





























湘南 C-X 複合都市機能ゾーン (A-1 街区) 開発概要 (案)

1. まちづくり全体のコンセプト

湘南エリアの新しい生活価値を湘南ライフとして提案する次世代型まちづくり商業開発「湘南ライフコア～豊かで落ち着いた上質な日常～」を開発コンセプトとし、郊外の快適性と都市の利便性を併せもった新しい都市型複合開発を目指した計画です。

湘南 C-X 内の拠点としてだけでなく、駅の南北を含めた機能連携を図り、駅前を中心とした「広域集客拠点」の形成を目指し、また、他の進出事業者、地域商業団体、行政等と連携してエリアマネジメントに取り組んでいきます。

2. 施設概要案

本計画は、延べ床面積約 200,000 m²、店舗面積約 80,000 m²の地域最大級の規模（第 I 期）を予定しており、施設環境としては、湘南エリアのランドマークとなるデッキラス状の緑豊かな賑わい空間「湘南みどりの丘」を創出し、湘南の空・海・風を感じ、人々が集い交流する拠点空間を提供します。

辻堂駅北口からみた顔となるエリアをゲートスクエアと位置づけ、グラウンドレベルからの導線を重視し、駅前広場と一体的なデザインにより拡がりのある駅前空間を創出します。

また、敷地周囲における歩道上空地の確保や街区内通路による南北・東西に抜ける歩行者導線の確保等により、周辺街区との連携を意識した施設づくりを行います。

3. 施設構成・業種業態構成

郊外の快適性と都市の利便性を併せもった都市型複合開発を目指し、公共交通の高い利便性を活かした賑わい空間を形成するために、以下に示すような複合都市機能にふさわしい商業施設、都市・生活サービス、アミューズメント機能の導入を図ります。

① 商業機能

- ・多様化・高度化する生活者ニーズに対応した次世代型の商業施設として、複数の大型店と専門店を集積した都市型多核モデル
- ・地域の魅力を発信する核となる商業機能や湘南らしさを凝縮した提案型の商業機能
- ・駅前の賑わいを創出する、交流、時間消費型の専門店機能や飲食店機能

② 都市・生活サービス機能

- ・駅前立地を活かした拠点性を支える多様な都市サービス機能
- ・日常生活の利便性と上質な生活を提供する生活サービス機能

③ アミューズメント機能

- ・広域からの集客を図り、楽しみと自己実現をサポートする文化・ホビー、エンターテインメント等によるアミューズメント機能

④ 高次都市機能（業務、文化、宿泊等） *第二期計画

- ・持続的な成長のため、まちの成熟と需要にあわせ、土地利用に関する基本方針に基づき、高次都市機能（業務、文化、宿泊等）の導入を段階的に計画し、都市拠点の形成を目指します。

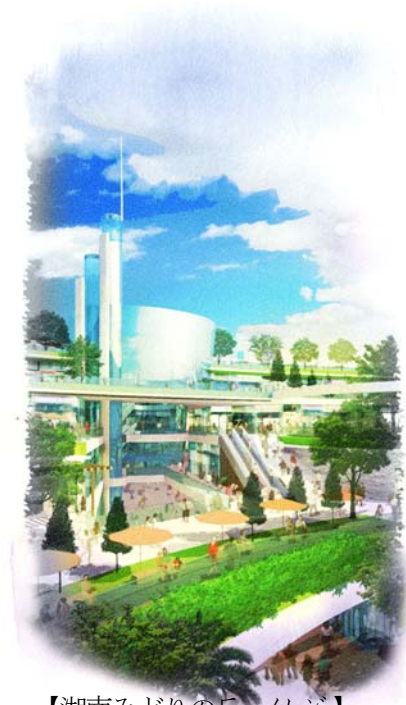
○計画概要案（第Ⅰ期）

所在地	神奈川県藤沢市辻堂神台1丁目
敷地面積	約 59,000 m ²
延べ床面積	約 200,000 m ² （予定）
店舗数/店舗面積	約 200 店/約 80,000 m ² （予定）
階数	地上 5 階（一部 6 階）、地下 1 階（予定）
スケジュール	2008 年度 建築着工（予定）、2009 年度 竣工・オープン（予定）

○イメージ図



【湘南みどりの丘 鳥瞰イメージ】



【湘南みどりの丘 イメージ】



【街区内通路（ランブリングストリート）イメージ】

*現在検討中の案であり、今後計画の具体化・協議により変更する可能性があります。

(配置図)

